

2025年6月16日

各位

東北労働金庫

通常総会のご案内と決算概況等のお知らせ

東北労働金庫（本店 仙台市 理事長 伊藤 啓志）の第22回通常総会についてご案内申し上げます。また、2024年度決算の概況等についてお知らせいたします。

記

1. 第22回 通常総会

- (1) 日時 2025年6月25日（水）午後2時より
 (2) 場所 東北労働金庫 本部（メイン会場）
 〒980-8661 仙台市青葉区北目町1番15号（TEL：022-723-1111）
 ※メイン会場の他、各県本部および営業店（24会場）での開催となります。

2. 2024年度決算（2025年3月期）の概況

(1) 預金及び貸出金の状況 （単位：億円、%）

項目	2025年3月末	2024年3月末	増加額	増加率
預金残高	22,733	23,044	△311	△1.3
貸出金残高	14,532	14,149	382	2.7

(注)単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

- ① 預金残高は、定期性預金の減少により2兆2,733億円（譲渡性預金含む）、前年度比311億円（△1.3%）の減少となりました。
 ② 貸出金残高は、住宅ローン等の増加により1兆4,532億円、前年度比382億円（+2.7%）の増加となりました。

(2) 損益の状況 （単位：百万円、%）

項目	2025年3月末	2024年3月末	増減額	増減率
経常収益	30,125	28,330	1,795	6.3
資金運用収益	26,130	25,356	774	3.0
役務取引等収益	1,251	1,243	7	0.6
その他業務収益	2,699	1,702	996	58.5
その他経常収益	43	27	15	57.4
経常費用	26,255	22,468	3,787	16.8
資金調達費用	1,690	1,306	383	29.3
役務取引等費用	4,933	4,608	325	7.0
その他業務費用	3,091	347	2,743	790.0
経費	16,330	16,172	157	0.9
その他経常費用	210	33	176	526.3
経常利益	3,869	5,861	△1,992	△33.9
業務純益	3,878	5,900	△2,022	△34.2
コア業務純益	5,290	5,342	△52	△0.9
特別利益	9	5	4	83.9
特別損失	38	180	△142	△78.6
当期純利益	2,930	4,130	△1,199	△29.0

(注)単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

経常収益が資金運用収益や国債等債券売却益で増収となった一方、預金利息や国債等債券売却損により経常費用が増加したことから、経常利益は減益となりました。

- ① 経常収益は301億25百万円、前年度比17億95百万円の増収となりました。貸出金の伸長により貸出金利息が前年度比3億6百万円、金利上昇により預け金利息が前年度比3億82百万円、利回り等の上振れにより有価証券利息配当金が前年度比で2億61百万円、それぞれ増加したことにより資金運用収益は増加しました。また、国債等債券売却益が前年度比7億69百万円上回ったことで「その他業務収益」が前年度比で9億96百万円増加したこと等が増収の要因となっています。
- ② 経常費用は262億55百万円、前年度比37億87百万円の増加となりました。利上げの影響等により預金利息が3億83百万円増加したことや、物価上昇や賃上げの影響等により経費が前年度比で1億57百万円増加したこと、「その他業務費用」の国債等債券売却損が前年度比27億39百万円増加したことが要因となっています。
- ③ 経常利益は38億69百万円、前年度比19億92百万円の減益となり、結果、「増収減益」となりました。業務純益は38億78百万円(前年度比△20億22百万円)、当期純利益は29億30百万円(前年度比△11億99百万円)となりました。なお、国債等債券売却損益を除くコア業務純益は52億90百万円となりました。

(3) 労働金庫法に基づく開示債権及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権
(単位：百万円、%)

項目	2025年3月末	2024年3月末	増減
破産更生等債権	5,757	5,094	662
危険債権	7,197	7,401	△204
要管理債権	94	100	△6
うち三月以上延滞債権	94	100	△6
うち条件緩和債権	-	-	-
不良債権計	13,048	12,595	452
正常債権	1,441,293	1,403,619	37,675
合計	1,454,341	1,416,214	38,127
(不良債権比率)	0.90	0.89	0.01

(注) 単位未満の端数は四捨五入して表示しています。数値は円単位で算出のため合計金額とは一致しません。

(4) 自己資本比率

2025年3月期の自己資本比率は、10.01%となりました。自己資本の額は1,147億17百万円と30億77百万円増加し、貸出金等のリスク計測手法の見直し等によりリスク・アセット(資産)が減少したことで、自己資本比率は前年度比0.63ポイント上昇しました。

3. 2025年度の事業計画(預貸・収支の計数計画)

- (1) 年度末の総預金残高 2兆2,933億円(増加額200億円、増加率0.8%)
(2) 年度末の総貸出金残高 1兆4,882億円(増加額350億円、増加率2.4%)
(3) 経常利益 32億89百万円
(4) 業務純益 31億40百万円
(5) 当期純利益 23億68百万円

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

- ・総会、事業計画に関する事項 東北労働金庫総合企画部 (武田・山田) TEL 022-227-1356
・決算に関する事項 東北労働金庫経営管理部 (縄野・寺崎) TEL 022-723-1114